

施策評価シート

評価実施年度：平成29年度

事務事業所管部局長 (幹事部局)	地域振興部長 穂葉 寛佳	電話番号 0852-22-5080
---------------------	--------------	-------------------

①施策の目的等

施策の名称	施策 I-5-3 UIターンの促進
目的	UIターン希望者に対し、総合的な定住情報を提供するとともに、産業体験や無料職業紹介による就業支援等により、定住の促進を目指します。

②成果参考指標の目標（実績）と施策の現状、及びその評価

数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
UIターン者受入数 (H26比較での増加数)	目標値	100.0	200.0	300.0	400.0	500.0	人増	UIターン希望者の産業体験終了後の年間定着者数	目標値		53.0	53.0	53.0	53.0	人以上
	取組目標値								取組目標値			54.0	56.0	58.0	
	実績値	140.0	264.0						実績値	47.0	52.0				
	達成率	140.0	132.0	-	-				達成率	-	98.2				
島根ふるさと情報登録事業の登録者数	目標値	1,200.0	1,650.0	2,100.0	2,550.0	3,000.0	人	UIターン希望者のための無料職業紹介による年間就職決定者数	目標値	186.0	192.0	198.0	204.0	210.0	人
	取組目標値								取組目標値		260.0	270.0	270.0	270.0	
	実績値	1,265.0	1,816.0						実績値	255.0	262.0				
	達成率	105.5	110.1	-	-				達成率	137.1	100.8				
定性目標	平成28年度～平成31年度														
成果参考指標の実績等の補足説明（任意記載）	<ul style="list-style-type: none"> 数値目標「UIターン希望者の産業体験終了後の年間定着者数」については、概ね目標を達成したため、上方修正をした。「UIターン者受入数」の増加率を算出し、それを前年度の年間定着者数の実績値（あるいは目標値）に乘じた数字を次年度目標値とする。<例>H29年度目標値の算出方法：(1+(100人×UI年間目標値÷4,312人×H28年度))×52人(H28実績)÷54人 数値目標「無料職業紹介による年間就職決定者数」については、既にH31年度の目標値を上回っているため、次のとおり取組目標値を定めた。職業紹介担当者一人あたり年間最大マッチング数40人×H28担当者数5.5人役+「くらしまねっと」システムによる自動マッチング数40~260人 なお、H29年度以降は、新規担当者を1名増させることにより、取組目標値を270人に引き上げる。 														

③評価時点での施策目的に対する現状

評価時点で施策目的に対する現状 (客観的事実・データなどに基いた施策の現状や取組状況)	<ul style="list-style-type: none"> UIターン者数については、昨年度と比べ+124人の増加。年齢別の傾向をみると、20代から30代の若い世代の割合が約48%と高い数値であった。一方で、H28年度に行った「UIターン者等への意識調査」の結果から、移住者の約半数が「他地域へ移りたい」と回答するなど新たな課題も見つかった。 産業体験事業の認定者については、平成21年度から増加傾向にあり、H28年度では90人と増加しており、定着率も直近5年間の平均で70%を超え高い値を維持している。 島根ふるさと情報登録事業の登録者については、近年登録者が増加している。(新規登録者)平成26 392人→平成27 376人→平成28 551人 UIターン無料職業紹介就職決定者数については、H24年度実績である117人から5年連続で前年度と比べ増加している。 しまね田舎ツーリズムの体験施設数については、H26年度末までに着実に増加してきたが、H27年度末に実践者の高齢化や消防法改正による火災報知器設置義務などにより減少があった。 UIターン向け住宅としては、H5年から累計1,364戸の住宅建設支援を行い、入居率は92%で入居希望者も多く、市町村から建設支援の要望も継続して寄せられている。
--	---

④総合的な評価

評価時点での総合的な評価 A:順調に進んでいる B:概ね順調に進んでいる(見直す点がある) C:あまり順調に進んでいない	判断	その理由
	B	<ul style="list-style-type: none"> UIターン者数については、これまで増加傾向で推移し、平成28年度も前年同期と比較して増加しているが、「UIターン者等の意識調査」の結果から課題も見つかっており、今後市町村やふるさと島根定住財団など現場の意見を聞き、移住希望者のニーズや現場に合った対策を講じる必要がある。 産業体験事業については、近年の定着率は順調に増加している。 島根ふるさと情報登録事業の登録者については、目標どおり数字が伸びてきている。 UIターン無料職業紹介就職決定者数については、近年増加傾向にある。 しまね田舎ツーリズムの体験施設数については、消防法の改正や、体験施設を運営する実践者の高齢化によって減少しており、年間目標数に届かなかったが、一方で新規参加者は順調に増えている。 UIターン者向け住宅については、供給戸数が増加傾向にあり、市町村からも多数要望が寄せられている。

⑤課題の認識

(1)平成31年度末の施策目的の達成状況(予測) A:達成できる B:概ね達成できる C:達成は困難	判断	その理由(④の「判断」と異なる「判断」の場合のみ記載)
	A	<ul style="list-style-type: none"> 定住の促進については、ふるさと島根定住財団、市町村、県、関係機関とのさらなる連携により、受け入れ環境の整備、情報発信力の強化及びワンストップ対応など各種定住施策の一層の充実により目標を達成は可能。 しまね田舎ツーリズムの体験施設については、研修会の充実などの強化を行うことで新規実践者獲得を推進し、また高齢による実践者の脱退については、実践活動の見直しによる継続的な活動を支援することにより最終的な目標は達成可能
(2)施策の目的達成に向けての課題		<ul style="list-style-type: none"> 地方創生の進展に伴い全国的な自治体間競争が激化している中、他の自治体とは異なる支援体制の差別化を図っていかねばならない。 現状のニーズや課題を把握するためUIターン者やUIターン希望者を対象に意識調査を行い以下の課題が見えた。 (1)住居や生活環境などの情報が的確に伝えられていない。 (2)高いレベルでの相談担当者の質の向上と均一化が図れていない。 (3)UIターン者、Iターン者とも「移住前の期待」と「移住後の実態」にズレを感じている。 田舎ツーリズムにおいては、高齢でも実践者として参加し続けられる仕組みづくりと若者の参加意欲を高める取組が必要。

⑥今後の取組みの方向性

課題解決に向けての今後の取組みの方向性	<ul style="list-style-type: none"> UIターン施策を行っていく上で、支援施策の各段階における「取りこぼし」がないか再確認を行い、実態に合った支援制度となるよう施策の再設計を行う。 UIターン希望者に正確な情報を伝達し、また全国に拡散するため、情報の「質」を高めたうえで「露出量」を拡大していく。 しまね田舎ツーリズムの体験施設数を増加させるため、現在行っている研修会やセミナーの内容を充実し新規実践者獲得を推進するほか、高齢な実践者であっても無理なく活動できる仕組みを検討し、高齢による脱退を減少させる。 UIターン者向け住宅については、住宅自体の性能だけでなく、住環境や利便性などに配慮した住宅の整備を行うよう市町村などに助言する。
---------------------	--

施策評価シート別紙1(5以上の成果参考指標がある場合のみ記載)

施策の名称	施策 I - 5 - 3 Uターン促進
-------	---------------------

②総合発展計画に定める成果参考指標の目標(実績)

項番	指標名等	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
5	しまね田舎ツーリズムの体験施設数	目標値	298.0	311.0	324.0	337.0	350.0	施設
		取組目標値						
		実績値	242.0	247.0				
		達成率	81.3	79.5	-	-		%
6		目標値						
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		%
7		目標値						
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		%
8		目標値						
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		%
9		目標値						
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		%
10		目標値						
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		%
11		目標値						
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		%
12		目標値						
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		%

施策評価シート別紙2(事務事業一覧)

施策の名称	施策 I - 5 - 3 Uターンの促進				
-------	----------------------	--	--	--	--

(単位:千円)

	事務事業名	目的(意図)	前年度 事業費	今年度 事業費	所管課名
1	ふるさと島根定住推進事業(Uターンしまね推進事業)	総合的な定住情報を提供するとともに、産業体験や無料職業紹介などにより、定住の促進を目指す。	488,627	573,796	しまね暮らし推進課
2	ふるさと島根定住推進事業(田舎ツーリズム推進事業)	都市等と農山漁村との体験交流や地域活性化に向けた活動が活発に行われる。	24,271	29,147	しまね暮らし推進課
3	ふるさと島根定住推進事業(地域づくり活動総合支援事業)	県民のユニークな発想や企画力を生かして、地域課題の解決や地域の活性化につながる公共性、公益性の高い活動を一層充実させ、県民の総力を結集した地域づくりを行う。	29,528	28,063	しまね暮らし推進課
4	しまね定住推進住宅整備支援事業	島根に回帰するUターン者や親世帯から独立する子育て世帯等を対象とした賃貸住宅を整備することにより定住の促進を図る。	125,400	172,600	建築住宅課
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					